
平成23年度予算第一特別委員会質問要旨

局別審査

平成23年2月25日

質問者（質問順）

- 1 井上大右委員（民主党）
- 2 斉藤伸一委員（公明党）
- 3 関美恵子委員（共産党）
- 4 松本研委員（自民党）
- 5 菅野義矩委員（民主々）

病院経営局

局 別 審 査

1 井上大右委員（民主党）

1 指定管理者によるみなと赤十字病院の運営

- (1) みなと赤十字病院のこれまでの病院運営についての評価について伺いたい。
- (2) アンケート調査等による患者からの評判について伺いたい。
- (3) 指定管理者における政策的医療が確保されるよう、本市はどのように対応しているのか。
- (4) 指定管理業務は基本協定等の規定どおりに実行されているのか。
- (5) 災害時医療におけるみなと赤十字病院の取組について伺いたい。

2 看護師確保対策

- (1) 市民病院及び脳血管医療センターの基本的な看護体制と看護職員数について伺いたい。
- (2) 看護職員の年間の採用数、退職数及び退職率について伺いたい。
- (3) 市立病院の看護職員の退職率は、全国と比べてどうなのか。
- (4) 市立病院では、看護職員の教育・研修にどのように取り組んでいるのか。
- (5) 出産や子育ての時期にある看護職員を支援するための取組について伺いたい。
- (要望) 看護師の負担軽減などにも取り組み、医療・看護の質向上を図っていただけるよう要望します。

3 市民病院の医療機能の現状認識

- (1) 現在の市民病院における診療機能の課題について伺いたい。
- (2) 市民病院における分娩件数の増加への取組について伺いたい。
- (3) 手術件数の増加への対応について伺いたい。
- (4) 医師の負担軽減の取組について伺いたい。

4 市民病院の救急医療体制

- (1) 救命救急センターにおける救急搬送患者の受入実績について伺いたい。
- (2) 救急搬送患者の重症度別内訳について伺いたい。
- (3) 一次から三次までの救急患者の対応について伺いたい。
- (4) 消防局との連携について伺いたい。
- (5) 今後より一層救急患者を受け入れるための取組について伺いたい。

5 医療機器の充実

- (1) 医療機器の整備に対する基本的な考え方について伺いたい。
- (2) 年々高度化していく医療機器や新たな医療機器などにどのように対応していくのか。
- (3) 医療機器を整備する際の経営上の視点について伺いたい。
- (要望) 市民が求めている質の高い医療の提供と経営改善の両方の観点から、必要な医療機器については、積極的に対応していただくよう要望します。

6 市民病院の地域医療連携

- (1) 地域医療支援病院の設置目的と要件について伺いたい。
- (2) 地域医療連携を行うための指標である、市民病院の紹介率と逆紹介率について伺いたい。
- (3) 地域医療機関との連携を促進するための具体的な取組について伺いたい。
- (4) 市民病院における運用中の地域連携パスの実績について伺いたい。
- (5) 顔の見える医療連携を推進するための対策について伺いたい。
- (要望) 切れ目のない医療サービスを提供するため、患者の視点に立った地域医療連携をより促進していただきますよう要望します。

2 斉藤伸一委員（公明党）

1 市立病院における認知行動療法について

- (1) 認知行動療法とは、どのようなものか
- (2) 市立病院における認知行動療法実施に向けた課題について伺いたい。
- (3) 認知行動療法が実施できる医師の確保に向けた取組について伺いたい。
- (4) 市立病院における認知行動療法への今後の対応の方向性について伺いたい。
- (要望) 認知行動療法への対応は、市立病院においても積極的な取組をお願いします。

2 みなと赤十字病院のアレルギー疾患医療について

- (1) 当時の小児アレルギーセンターでの課題について伺いたい。
- (2) 小児アレルギーセンターに係る「あり方検討委員会」の答申内容について伺いたい。
- (3) 指定管理者である日本赤十字社と結んでいる基本協定や基準書で規定している内容について伺いたい。
- (4) みなと赤十字病院アレルギーセンターにおける専門医の配置人数について伺いたい。
- (5) アレルギー疾患医療の提供に対する交付金はどのように積算しているのか
- (6) 関連診療科にはアレルギー疾患の患者がどのくらい来ているのか
- (7) 関連診療科の連携はどのように図られているのか
- (要望) 交付金が有効に、かつ効果的に無駄なく使われているかどうかの指標ともなるアレルギーセンターの患者数を把握してください。
また、関連診療科との連携を図り、患者数の把握をしてください。
最後に、専門医療機関との連携などを指定管理者に求めてください。
- (8) 市民への教育・啓発の取組状況について伺いたい。
- (9) 研究分野における先進的医療の取組状況について伺いたい。
- (10) 「免疫・アレルギー等対策戦略プロジェクト」における共同研究の現在の状況について伺いたい。

- (11) 共同研究に至らなかった理由及び今後の対応について伺いたい。
- (要望) アレルギーセンターの臨床データが、理化学研究所や大学などの基礎研究に役立つように、当初の計画、また、基準書のとおり前向きに、具体的に取り組んで頂きたい。
- (12) 当時のアレルギーセンターと比べた現在のアレルギーセンターに対する当局の見解について伺いたい。
- (13) アレルギーセンターの機能を高めるための今後の取組について伺いたい。
- (要望) アレルギー疾患対策は、全市的な疾患対策の一つとして取り組んでいただきたい。
- また、アレルギーセンター設置の経緯を踏まえ、当初描いていた姿となるよう機能の強化を図られることを要望します。

3 市民病院のがん診療機能について

- (1) 市民病院におけるがん検診の実績について伺いたい。
- (2) 市民病院におけるがん検診の受診者数増加対策と啓発について伺いたい。
- (3) 市民病院における緩和ケアの取組について伺いたい。
- (4) 緩和ケア病棟の早期全床稼働に向けた考え方について伺いたい。
- (5) 市民病院の相談支援センターにおける相談件数及びその内容について伺いたい。
- (6) 市民病院におけるがん診療の今後の方向性について伺いたい。

4 市民病院の老朽化・狭あい化対策について

- (1) 市民病院の老朽化・狭あい化の現状についての認識について伺いたい。
- (2) 市民病院の構想はどのように策定されたものか
- (3) 今回策定された将来構想の内容について伺いたい。
- (4) 市民病院の再整備を検討する上での医療政策室との連携について伺いたい。
- (意見) 現在は地域中核病院がバランスよく配置され、市民病院は市中心部の中核的役割を果たしており、こうした配置バランスを考えると、現在地、若しくはその付近で再整備を行うことが望ましいと考えます。

3 関 美恵子 委員 (共産党)

1 看護職員の確保について

- (1) 2 0 0 9 年度病院経営局看護職員採用選考に関する募集数、受験者数及び採用者数について伺いたい。
- (2) 2 0 1 1 年度における看護職員確保に向けた考え方について伺いたい。
- (3) 看護職員採用の担当部署を正規の課長職を充てる等、体制の強化をすべきと考えるかどうか
(要望) 正規の課長職を専任で配置して、体制の強化を検討することについて強く求めます。
- (4) 看護職員が離職する主な理由について伺いたい。
- (5) 看護職員の夜勤実態について、1 月当たりの夜勤回数が 8 回以下の者と 9 回以上の者の割合はどのようになっているか
- (6) 市立病院に勤務する看護職員の夜勤手当を増額する考えはないのか

4 松 本 研 委 員 (自 民 党)

1 23年度の病院経営について

- (1) 現在の病院事業を取り巻く経営環境に対する局長の認識について伺いたい。
- (2) 23年度の予算編成方針について伺いたい。
- (3) 中期経営プランの達成状況と23年度の目標達成に向けた具体的な考え方について伺いたい。
- (4) 23年度予算に対する市民病院長の所感について伺いたい。
- (5) 23年度予算に対するセンター長の所感について伺いたい。

2 一般会計繰入金について

- (1) 病院事業に対する一般会計繰入金の考え方について伺いたい。
- (2) 繰入金が増となった理由について伺いたい。
- (3) 市立病院の果たすべき役割としての繰入れが減額となった理由について伺いたい。
- (4) 一般会計繰入金に対する局長の所感について伺いたい。
- (意見) 引き続き経営改善に取り組むとともに、今後とも市立病院としての役割をしっかりと果たしていくことを期待しています。

3 医療機器の更新について

- (1) これまでの医療機器整備に対する局長の所感について伺いたい。
- (2) 市民病院における医療機器整備の実績と病院長の所感について伺いたい。
- (3) 脳血管医療センターにおける医療機器整備の実績とセンター長の所感について伺いたい。
- (4) 市民病院の23年度医療機器整備計画について伺いたい。
- (5) 質問者の考え方に対する市民病院長の見解について伺いたい。

質問者の考え「経営改善の成果を医療機器の充実という形で市民に還元すべき」

- (6) 経営委員会の検討状況が市民病院の医療機器整備に与える影響について伺い

たい。

(意見) 今後の再整備に向けた医療機能等の検討状況も見ながら、より高度な医療を提供するために必要な医療機器の整備を行い、市民に信頼され、市立病院としての機能を十分に果たすことができる病院となるよう期待します。

4 脳血管医療センターの果たすべき役割について

(1) 脳血管医療センターの設立理念について伺いたい。

(2) 経営面における現状と課題に対する認識について伺いたい。

(3) 脳血管医療センターの医療機能への評価について伺いたい。

(4) 脳血管医療センターの今後果たすべき役割の考え方について伺いたい。

(要望) 脳血管医療センターの経営改善に当たっては、いま一度設立理念にも立ち返り、脳血管疾患に対する本市医療政策上の基幹的な役割を担う専門病院として、その医療機能などの更なる充実を図られるよう要望します。

5 みなと赤十字病院について

(1) みなと赤十字病院の19年度以降の収支について伺いたい。

(2) 20年度までの赤字に対して21年度が黒字になった理由について伺いたい。

(3) みなと赤十字病院の収支の仕組みについて伺いたい。

(4) みなと赤十字病院に利用料金制を導入した理由について伺いたい。

(5) 収益を上げるための指定管理者の取組とその評価について伺いたい。

(意見) みなと赤十字病院については、安定的な経営を維持し、市民に対して質の高い医療を継続的に提供するとともに、その大きな使命である政策的医療などが更に充実されることを期待します。

6 市民病院の老朽化・狭あい化について

(1) 老朽化・狭あい化対策を諮問することとした理由について伺いたい。

(2) 現在の施設における医療面の課題について伺いたい。

(3) 医療面の課題に対する解決策について伺いたい。

(4) 患者アメニティや業務環境の課題について伺いたい。

(5) 第 7 回経営委員会での委員の主な意見について伺いたい。

(6) 答申後、市としてどのように検討するのか

(意見) 市民病院の老朽化・狭あい化については、厳しい財政状況の中ではありますが、医療機関の充実は市民からの要望も多く、横浜市の施策のなかでも優先的に取り組むべき課題と考え、早期の検討を期待しています。

5 菅野義矩委員（民主ク）

1 市民病院の救急医療

（１）救命救急センターにおける救急搬送要請の断り率について伺いたい。

（２）断りの主な理由について伺いたい。

（３）断りの解消に向けた取組について伺いたい。

（４）救急患者を受け入れた後に対応が困難となる事例について伺いたい。

（５）困難案件の対応について伺いたい。

（要望）病院間の連携に限らず、行政の福祉部門との連携強化も図り、市民病院はできるだけ多くの患者さんの受け入れに努力してください。